

2019年9月

No.19-123a(山)※1

## 「25-OHビタミンD(Total)」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、ビタミンD欠乏性くる病および骨軟化症の診断目的の検査である下記項目を別メーカーが販売するCLEIA法試薬に変更させて頂きますので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■対象項目/変更内容

項目 コード	検査項目名	変更箇所	新	旧
123 1813	25-OHビタミンD (Total)	検査項目名	25-OHビタミンD:CLEIA	25-OHビタミンD(Total)
		検査方法	CLEIA	CLIA
		検体量／ 保存方法	血清 0.5mL / 冷蔵 [容器番号:01番]	同左 / 凍結
		基準値	ビタミンD欠乏* ・20 ng/mL 以下 ・15 ng/mL 以下であれば より確実	(設定せず)
		報告下限	4.0 ng/mL 未満	同左
		報告上限	150 ng/mL 以上	同左
		報告桁数	小数1位、有効3桁	同左
		所要日数	4~7日	3~10日
		検査実施料 ／判断料	400点 / 生化学的検査 (I)判断料 144点	同左
		検査委託先	LSIメディエンス (→1)	同左

\*本基準値は日本小児内分泌学会の「ビタミンD欠乏性くる病・低カルシウム血症の診断の手引き」に準拠しています。

#### ■変更期日

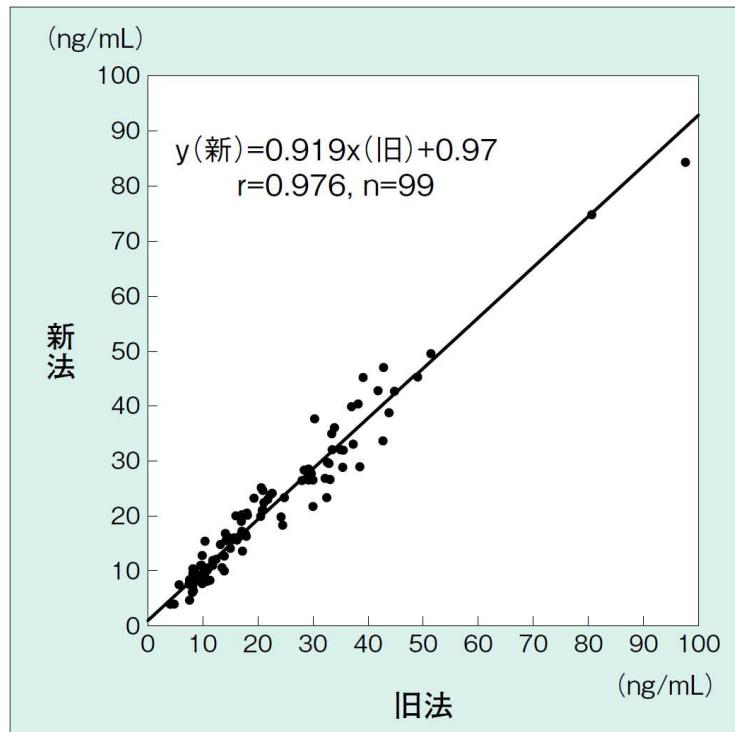
●2019年9月30日(月)受付日分より

## 25-OH ビタミン D

ビタミンD欠乏性くる病および骨軟化症の診断目的の検査である25-OHビタミンD(Total)の測定試薬を別のメーカーが販売するCLEIA法試薬に変更いたします。

新旧二法の相関は良好であり、日本小児内分泌学会の「ビタミンD欠乏性くる病・低カルシウム血症の診断の手引き」にて示されている値を基準値として設定いたします。

### ■新旧二法の相関



(LSIメディエンス検討データ)

### ■参考文献

小島 哲:臨床化学 48(3): 239–244, 2019.